

## 令和3年度第3回小牧市青年の家運営委員会 議事要旨

【日時】令和4年3月23日（水）午前10時～午前11時

【会場】小牧市青年の家 講義室

【出席者】田口委員、林（千）委員、橋本委員、名和委員、林（義）委員、船橋（鐸）委員

【欠席者】船橋（早）委員

【傍聴者】なし

【事務局】鍛冶屋こども未来部長、櫻井こども未来部次長、伊藤課長、若林係長、荒川、武田指導員

（こまき市民文化財団）坂本マネージャ、清田

【議題】（1）令和3年度小牧市青年の家利用状況経過報告について

（2）令和3年度小牧市青年の家事業経過報告について

（3）令和4年度小牧市青年の家事業計画（案）について

### 【会議内容】

#### 1 こども未来部長あいさつ

小牧市青年の家は、心身ともに健全な青少年の育成を図るための施設として、各種事業を展開しています。今年度は昨年度と比べ、新型コロナウイルスの影響に伴い、中止となる事業も少なく、親子を対象とした電子工作の講座や、工事中であった創垂館の現場見学会に合わせ、瓦づくり体験活動などを開催しました。

創垂館の保存修理工事は3月15日に終了し、4月からは小牧山の歴史を物語る歴史的建造物として小牧山課が管理・運営していきます。こども政策課では青年の家のみの管理・運営となりますが、青年の家の事業として講座やイベント、寺子屋事業などを行っていくうえで創垂館を活用していく予定です。

本日は忌憚のないご意見を頂き、青年の家の今後の運営に活かしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

#### 2 議題

（1）令和3年度小牧市青年の家利用状況経過報告について

（事務局）

資料1-1、1-2に基づき説明。

質問はなかった。

(2) 令和3年度小牧市青年の家事業経過報告について

(事務局)

資料2に基づき説明。

以下のとおり、質疑応答・意見があった。

(橋本委員)

SDGsの知名度がまだまだ少ないと思う。ぜひSDGsに関する事業をもっと企画していただきたい。

(林(義)委員長)

定員に満たず、開催ができなかった講座の原因はなにか。

(事務局)

以前はチラシを市内小学校の対象者へ1人1枚ずつ配っていたが、財団として費用対効果を踏まえ、各クラス1枚に変更したことが原因の1つであると考えられる。ホームページでも掲載したが、参加者を集めることができなかった。

(林(義)委員長)

情報は発信しているつもりでもされていないことが多いので工夫して行ってほしい。

(船橋(鐸)委員)

ボーイスカウトのイベントでは、対象の学校を絞ってチラシを配布している。せっかく青年の家の事業として計画しても参加者が少ないとなると非常に残念だと思うので、対象の学校を絞って配るなど、方法を変えて参加者を募集するとよいと思う。

(田口委員)

チラシをクラスに1枚ずつ配布しても、目に留まる生徒はごく一部だと思う。全員配布は難しいかもしれないが、みんなの目には留まるため、人数集めの点で考えると1人1枚チラシを配布し、配布する学校を絞るなど工夫ができると良いと思う。

(橋本委員)

対象の学年を絞ってチラシを配ることはよいと思う。

(船橋(鐸)委員)

ボーイスカウトの活動ではチラシの配布対象の学年を絞り、クラス分けした状態で配布している。

(事務局)

これまで、講座によっては学年を絞ってチラシを配布することもあった。募集方法についてご意見を踏まえて検討したい。

(3) 令和4年度小牧市青年の家事業計画(案)について

(事務局)

資料3に基づいて説明。

以下のとおり、質疑応答・意見があった。

(林(義)委員長)

毎年、青年の家の事業内容は非常によいものが多いと感じている。

参加者の募集に苦勞しているかもしれないが、人気な講座が多いと思う。例えば、京都市を参考に小牧山で16歳～39歳を対象とした頂上までのタイムアタックやタイムレースなど、色々なイベントを青年の家で企画していただけると、他市の人に小牧をもっと知ってもらえる機会になると思う。

(橋本委員)

来年度より青年の家運営委員会では創垂館が議論の対象から外れるのか。

(事務局)

保存修理工事後は、創垂館は文化的価値のある施設であるため、令和4年度からは所管課が小牧山課に変わる。よって今後は青年の家についてのみを議論の対象としていく。

(林(義)委員長)

一人ひとりがチラシ1枚を目にすることでも効果はあると思う。費用対効果の面もあると思うが、色々とチャレンジしてほしい。

様々な講座を企画し、他市の人から小牧をいいなと思ってもらえるようにして行ってほしい。

### 3 その他

以下の事項について事務局より報告。

- ・ 創垂館保存修理工事の終了について
- ・ 青年の家運営委員会委員の改選について
- ・ 8月頃、青年の家玄関部分の工事を予定している。